

ドメーヌ・イトウ初出荷！ 純岡崎産ワインを販売します。



岡崎市東阿知和町の伊藤農園(伊藤隆園主)が開設するワイナリー「ドメーヌ・イトウ」(西阿知和町)で、同農園で栽培したブドウを使った第1号のワイン「HANAMUSUBI」と「KAGAYAKI」を初出荷します。

岡崎市が構造改革特別区域「岡崎市ワイン特区」に令和5年1月に認定されたことを受け、昨年8月に待望の市内初のワイナリーとなる「ドメーヌ・イトウ」が誕生しました。

ドメーヌ・イトウでは、市内で収穫されたぶどうを原料として、昨年8月からワインの製造が始まりました。

これまででは、県外の醸造所に委託し醸造しワインを販売していましたが、この度、待望の第1号となるワインが完成しましたので販売します。

HANAMUSUBI 赤ワイン、白ワイン(750ml)2,200円(税込)

微発泡ペティアン(750ml)3,300円(税込)

デラウェアワイン(750ml)2,750円(税込)

KAGAYAKI シャインマスカットワイン(750ml)3,850円(税込)



【その他】

新地域ブランドワイン準備中！

市の37名のぶどう農家で組織する「岡崎市果樹振興会」では、これまで県外の醸造所にワインの委託醸造を依頼していた「元康」、「千姫」は、新たなブランドとしてドメーヌ・イトウにワインの製造を委託し、現在、製造中。新しくできるワインの名称を公募し、製造販売に向け準備しています。ワインラベルも刷新し、現在、愛知産業大学の学生にワインラベルのデザインを依頼し、準備を進めています。7月下旬のぶどう狩りシーズン頃の販売を予定しておりますのでご期待ください。

お問い合わせ先

経済振興部農務課作物普及係 電話 46-4490

(岡崎市果樹振興会事務局) FAX 46-4465

ドメーヌ・イトウ(伊藤農園) 電話 26-3597

